

# 事務事業評価(事前評価)シート【令和4年度】

主管課(担当名)	総合政策室(総合政策担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	公共交通需要回復緊急支援事業	事業番号	12855

## 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-8	地域交通の維持確保
	施策目標	市民生活を支える交通環境が充実したまち	

## 2 事務事業の目的

目的	市内公共交通の早期需要回復及び経済活動回復を図ることを目的に、事業者自ら実施する前払い式プレミアム付き乗車回数券等を発行する取組に要する経費、交通弱者等の移動手段を確保するため夜間・早期運行等に要する経費、夜間運転代行等に要する経費に対し補助する。
成果	今なお影響を受けている路線バス、タクシー事業者等に対し、公共交通の需要回復のため及び交通弱者等の移動手段を確保するために緊急支援し、速やかな経済活動回復を図る。
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input checked="" type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

## 3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	R2	R3	R4	R5	R6			
	R2							
	R3							
	R4			前払い式プレミアム付乗車回数券等発行事業、夜間・早期運行事業、夜間運転代行事業				
	R5			-				
	R6			-				
事業費と内訳	(単位:千円)		R2	R3	R4	R5	R6	総事業費
	事業費				32,000			32,000
	内訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		その他			16,000			16,000
		一般財源			16,000			16,000
	人員(人工)				0.04			0.04
職員費(人員×7,513千円)				301			301	
総事業費				32,301			32,301	
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

#### 4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (R3)	目標値 (R2)	目標値 (R7)
	前払い式プレミアム付乗車回数券等の総販売数	10,800冊	-	10,800冊
	早朝・夜間運行等を維持する事業者	4事業者	-	4事業者
事務事業改善策 (継続事業のみ記入)	事業者自ら実施する前払い式プレミアム付き乗車回数券等を発行する取組に要する経費のほか、R3年度には、夜間・早朝運行等に要する経費及び夜間運転代行等に要する経費を補助対象に加えるなど、生活弱者等の移動手段の確保や経済活動回復を踏まえた制度改正を行った。			

#### 5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	本事業の経済波及効果は約80,000千円と、公共交通事業者及び市民生活の活性化に寄与するものであり、令和2年度、令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の徹底を図りつつ、公共交通の需要回復、交通弱者等の移動手段の確保に効果が期待される。
-------------------	---

#### 6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 日常の買い物や通院時における公共交通利用者は一定程度あり、ニーズはある。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 市内公共交通の需要回復を促し、交通事業者に対する支援及び交通弱者等の移動手段を確保することは、市が実施する必要性がある。
ウ. 事業の緊急性	<input type="checkbox"/> 緊急性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 新型コロナウイルス感染症拡大により深刻な影響を受けている市内公共交通の需要回復を図るため、緊急性はある。
エ. 手段の適切性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 一般乗合旅客自動車運送事業、一般貸切旅客自動車運送事業、一般乗用旅客自動車運送事業(福祉輸送事業限定を含む)のほか、公安委員会が認定し、他人に代わって自動車を運転する役務を提供する業態を行う事業者を対象としており適切である。
オ. 事業の公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 公共交通事業者等が自ら実施する取組に対する補助であり、公平性は高い。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 公共交通事業者及び市民生活の活性化に寄与するものであり、公共交通の需要回復、交通弱者等の移動手段の確保に有効性が高い。

#### 7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	<b>【速やかに実施】</b> 速やかに事業推進するとともに、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている公共交通の需要回復及び交通弱者等の移動手段の確保、経済活動回復に努められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 速やかに事業を開始し、公共交通事業者が自ら取組む需要回復事業及び交通弱者等の移動手段確保に対する支援を図り、経済活動回復に努める。

# 事務事業評価(事前評価)シート【令和4年度】

主管課(担当名)	総合政策室(総合政策担当)	事業区分	■実施計画 □重点プロジェクト
事務事業名	地域公共交通確保対策事業	事業番号	12946

## 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-8	地域交通の維持確保
	施策目標	市民生活を支える交通環境が充実したまち	

## 2 事務事業の目的

目的	公共交通利用者の減少が進むなど地域の暮らしを支える移動手段を確保する重要性が増していることから、バスやハイヤー、鉄道などの輸送資源を一体のものとして、中長期の視点に立った対策を講じていくことが必要であり、持続可能な公共交通の確保に向け「根室市地域公共交通計画」を策定する。
成果	市民の代表、交通事業者、道路管理者等で組織する「根室市地域公共交通確保対策協議会」を設立し、市内公共交通の実態調査、現状把握を行いながら、地域における公共交通の課題を整理し、地域公共交通の維持・確保に向けた取組みを進める。
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input checked="" type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務

## 3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
		R2						
	R3							
	R4	根室市地域公共交通確保対策協議会の設立 根室市地域公共交通計画の策定						
	R5	根室市地域公共交通確保対策協議会の運営						
	R6	根室市地域公共交通確保対策協議会の運営						
事業費と内訳	(単位:千円)	R2	R3	R4	R5	R6	総事業費	
	事業費			7,216	500	500	8,216	
	内訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		その他			7,216	500	500	8,216
		一般財源						
	人員(人工)			0.33	0.08	0.08	0.49	
職員費(人員×7,513千円)			2,479	601	601	3,681		
総事業費			9,695	1,101	1,101	11,897		
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
	合計/年							

#### 4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (R3)	目標値 (R2)	目標値 (R7)
	協議会及び部会開催回数	0回	-	3回/年

事務事業改善策  
(継続事業のみ記入)

#### 5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	地域における住民生活に必要なバス等の旅客輸送の確保、その他公共交通の利便増進が協議されることにより、地域の実情に即した輸送サービスの実現が図られる。
-------------------	--

#### 6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 人口減少等の影響から市内公共交通の利用者数は年々減少傾向にあり、持続可能な公共交通の確保が求められている。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 国の「地域公共交通の活性化及び再生の推進に関する基本方針」に基づく法定協議会を開催し、交通事業者や地域関係者等との協議を重ねることで、望ましい地域旅客輸送サービスの姿を明らかにすることができる。
ウ. 事業の緊急性	<input type="checkbox"/> 緊急性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 令和2年11月に「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」が改正され、「地域間幹線系統確保維持費国庫補助金」の要件として、毎年、地域公共交通計画の認定を受ける必要があり、令和6年3月末までに計画を策定する必要がある。
エ. 手段の適切性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 「根室市地域公共交通計画」策定にあたり、市民の代表、交通事業者、道路管理者等で組織する「根室市地域公共交通確保対策協議会」を設立し、現状把握・課題整理のうえ計画策定するため、適切である。
オ. 事業の公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 「根室市地域公共交通計画」策定にあたり、市民の代表、交通事業者、道路管理者等で組織する「根室市地域公共交通確保対策協議会」を設立し、現状把握・課題整理のうえ計画策定するため公平性は高い。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 地域における住民生活に必要なバス等の旅客輸送の確保、その他公共交通の利便増進が協議されることにより、地域の実情に即した輸送サービスの実現が図られるため、有効性が高い。

#### 7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	<b>【速やかに推進】</b> 速やかに事業推進を図り、市地域公共交通計画の策定にあたっては、現状把握・課題整理するとともに、利用者及び事業者等と市民生活に必要な公共交通の利便増進を協議され、地域の実情に即した輸送サービスの実現に努められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 「根室市地域公共交通確保対策協議会」において、市内公共交通の実態調査、現状把握を行いながら、地域における公共交通の課題を整理し、地域公共交通の維持・確保に向けた取組みを進める。

作成年月 令和4年6月